【健康経営戦略マップ】

作成年：2025年10月

健康経営上の課題（脅威）

- 社員の生活習慣病拡大のリスク
- ストレスの増大による働きがい・生産性の低下のリスク

健康投資

身体の健康管理

- ●定期健診実施　●受診勧奨
- ●特定保健指導の実施促進
- ●健康相談窓口の設置
- ●ヘルスリテラシーの向上
- ●運動・食事・喫煙・睡眠など、生活習慣改善のための施策（ウォーキング大会、セミナー開催、その他イベント開催）

労働環境整備

- ●労働時間管理
- ●休暇制度等の両立支援
- ●ワークライフバランスの促進（テレワーク・フレッ

メンタルヘルス対策

- ●ストレスチェックの実施
- ●メンタル不調者の支援
- ●カウンセリングサービスや相談窓口の設置
- ●メンタルヘルスの向上
- ●メンタル不調者の支援
- ●コミュニケーションの促進
- ●各種研修の実施

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- 定期健診の実施率
- 保健指導・産業医面談の実施率
- セミナー・イベント等の参加率・満足度
- 制度の利用率
- 労務関連の研修参加率
- ストレスチェック受検率
- カウンセリングサービスの利用率
- メンタルヘルス関連の教育の参加率・満足度

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- 要再検査／要精密検査／要治療の対象者の受診率
- 生活習慣に関する指標（運動習慣、良い食習慣、良い睡眠習慣、喫煙率）の従業員比率
- ヘルスリテラシー点数
- 休暇取得率
- 長時間労働者数 労働時間数
- エンプロイーエンゲージメント
- メンタルタフネス度
- 高ストレス者割合
- 休職率・復職率

健康関連の最終的な目標指標

- 有所見者率の低減
- アブセンティーズム（就労困難な状態）の低減
- ストレス反応の改善
- ワークエンゲージメント向上
- プレゼンテーィズム（労働生産性の低い状態）の低減
- 社員意識調査「働きがい」向上

健康経営の推進方針・経営方針

社員のウェルビーイングの実現

「社員は会社の最大の財産」との健康経営宣言の元、当社は社員の健康を維持・増進するための取組みを積極的に行い、IT&エンジニアリングのプロフェッショナルとして、社員が活き活きと働く会社を目指します。

企業価値

お客さまが真に求めるIT＆エンジニアリングソリューションの提供

社会的価値

エネルギーの最適サービスを支えるプロフェッショナル集団としての社会貢献